

<Review> Accent Data on Verb Inflection in
Some Dialects Near to Izuta Shrine, Kochi
Prefecture

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-02-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 高山, 林太郎 メールアドレス: 所属:
URL	https://saigaku.repo.nii.ac.jp/records/1362

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0
International License.



資料紹介

高知県伊豆田神社付近の方言の動詞活用形のアクセント資料

Accent Data on Verb Inflection in Some Dialects Near to Izuta Shrine, Kochi Prefecture

高山 林太郎
TAKAYAMA, Rintaro

1. 本資料の説明

本資料の方言話者は高山 (2018a, 2018b) の話者のうち、高知県高知市方言話者の下原瑞恵氏 (記号「瑞」)、高知県土佐清水市下ノ加江市野々方言話者の新谷已久氏 (記号「己」)、高知県幡多郡三原村成山方言話者の池上博光氏 (記号「博」) の3名である (いずれも姓名の公開に了承を得ている)。動詞活用形アクセント (表1) とその分析を示す。

表1の記号を説明する。「番」は調査項目の通し番号である。調査項目は33語の動詞の様々な形におけるアクセントで、読み上げ・内省調査を実施した。動詞の選定は類別語彙に基づき、1類は「置く、聞く、拭く、言う、売る、寝る、着る、する、上げる、洗う、上がる、転げる、呆れる」、2類は「書く、吹く、有る、折る、出る、見る、来る、生きる、扇ぐ、余る、紛れる、崇める」、3類は「居(お)る、入る、抱える、支える、銜(くわ)える」、その他は「往(い)ぬる、死ぬる、抜ける」である。記号はHは高起式、Lは低起式を表し、数字は0は無核を表し、0以外の数字nはn拍目の直後に下げ核があることを表す。「己、博」に高起式・低起式の区別はなく、音調型としては全て高起式になる。「瑞」は低起式の上昇位置によってA、B、Cを書き分けているが、音韻的な区別ではない(上昇位置が1・2拍間ならA、2・3拍間ならB、3・4拍間ならC)。なお例えば項目5番「おくとたおれる」は「おくと」の部分のアクセントだけを記述しているが、他の部分も同様に、

問題としている動詞を含む文節のアクセントだけを記述している。またアスペクト表現は、「瑞」は「ゆー・ちゅー」、「己」は「よる・ちよる」、「博」は「よる・ちよる」の形である。「寝る、着る」のテ形・タ形の長音は、「博」では「寝て・寝た」が短音だがアクセント位置は「己」と同様である。理由を表す「〜きに」は、「瑞」は「き」、「己」は「気に」と解釈、「博」は「けん」の形であり、語形がバラバラのため比較に利用できない。

2. 本資料の分析

「置く」を例にとると、「おく〜」は連体形、「おかん」は特殊未然形、「おき〜」は連用形、「おい〜」はテ形・タ形のアクセントを調べるのに用いる (他も同様)。1つの形に複数の調査項目がある場合は音韻対応の明瞭な部分に注目して、その形のアクセントを抽象する。表1「置く」を例にとると、1番「おく(置く)」、3番「おかん」、14番「おきもせん」、16番「おきはする」、22番「おいた」、26番「にもつをおき、…」 (この形は文章語的だが文章語として発音していただいた)、27番「にもつをおいて、…」、以上7つの形に注目すればよく、他の動詞でも同様である。

連体形とタ形のアクセントについては既に発表済みである (高山2018a, 2018b)。連用形アクセントとテ形・タ形アクセントを比較すると、拍数が少ない場合や促音を含む場合にアクセントが規則的にずれることがあるが、基本的には同じものであると見て

キーワード：日本語諸方言、高知県、アクセント、動詞活用形
Key words : Japanese dialects, Kochi Prefecture, accent, verb inflection

よい。つまりこれらをまとめて「広義の連用形アクセント」としてよい。日本音声学会2019年度（第33回）全国大会で複合動詞について発表したところ（高山2019）、先生方から様々な貴重なご指摘を賜ったが、特に、テ形・タ形アクセントは調べてあっても「狭義」の連用形アクセントは調べていない点に瑕疵があるというご指摘を頂戴したため、本稿の調査を実施したという経緯である。このように、「広義」に見てよい。

特殊未然形については秋永（1991）などを見ると分かるが、各活用形の中でも一般形と特殊形の区別がある。「ヌ」が付く形は特殊未然形アクセントに当たる。このアクセントは単純で、平安・鎌倉時代においては、1類（高起群）はHH, HHH, HHHH, …と高平になり、2、3類（低起群）はLH, LLH, LLLH, …と「ヌ」だけ高くてそれまでは低くなる。ただしここでH、Lは順に高い拍、低い拍を表す。ただし、3類「居（ヲ）ラス」はデータが無いので当時*HLL, *HLH, *LLHのいずれだったか直ちには分からない。「瑞」の3類のアクセントは「居（オ）ラン」のHLLを除けば類推変化を受けていると見られるが、「己」の3類のアクセントは規則的な音変化に従っている（「ン」が付く形に①型は不可であることを確認している）。なお「己、博」の3類の連体形、連用形、テ形・タ形の①型は他に併用形がある場合もあるが（高山2018b）、ここでは論に必要な①型だけ調べている。

3類「居り、居る」の平安・鎌倉時代のアクセントはHL, HLであり、高起群に含むとすると、特殊未然形アクセントは*HHHになりそうなものだが、「瑞」はHLLだから平安時代には*HLL, *HLH, *LLHのいずれかだったはずであり（南北朝期の語頭隆起を逆算）、矛盾する。助詞・助動詞が固有のアクセントを持つことができた平安時代のアクセント体系の中では、「ヌ」がHである蓋然性が非常に高いので（秋永（1991：202）にも「ヌ」はHとある）、*HLH, *LLHに絞られる。*HLHは不思議な型に見えるが、ラ行変格活用「居り」は本来「居（キ）ル」の連用形「キ」にラ行変格活用「有（ア）リ」が付いた複合動詞だったのではないかとされている（『時代別国語大辞典上代編』など）。複合動詞のアクセン

トが2つの高い部分を持つことは平安時代においては一般的だった。古形を推定すると「キアリ」は*FLF、「キアル」は*FLH、「キアラヌ」は*FLLHと書ける（Fは拍内下降する拍）。これらが*FF, *FH, *FLHを経てHL, HL, *HLHに変化したとすれば辻褃が合う。鹿児島市方言、沖縄首里方言でも「オッ、ウン（居る）」は高起群に属し、「アッ、アン（有る）」は低起群に属する。従って3類動詞の中でも「居（お）る」は本来低起式でないという点で注意が必要である。

3. 本資料の備考

高山（2019）でのその他のご指摘に回答する。伊豆田神社の近くに賑わう市場があったのは太古の昔で、現在は三原村と下ノ加江の間に交流はほとんどないはずとのことだが、婚姻の場合を除けば原則的にはその通りで、現にアクセントも異なる。伊豆田神社の周囲が同じ方言圏に属するという意味ではなく、伊豆田神社が分かり易い地理的な目印になるということである。また、無声化によって下げ核がずれる東京方言のような現象は起こらないことを明記すべきとのことだが、確かに伊豆田神社付近の方言では無声化はあまりせず、無声化したとしても下げ核はずれない。

参考文献

- 秋永一枝（1991）『古今和歌集声点本の研究 研究篇 下』東京：校倉書房。
 高山林太郎（2018a）『タツスイのツとは何か』高知：リーブル出版。
 高山林太郎（2018b）「高知県伊豆田神社付近の方言のアクセント」『音声研究』22（3）：1-16。東京：日本音声学会。
 高山林太郎（2019）「高知県伊豆田神社付近の方言の複合動詞のアクセント」『第33回日本音声学会全国大会予稿集』80-85。東京：清泉女子大学、2019年9月29日。

資料紹介

表1. 高知市と幡多の動詞活用形のアクセント資料

番	調査項目	瑞	己	博	番	調査項目	瑞	己	博	番	調査項目	瑞	己	博
1	おく(置く)	H0	0	0	343	きる(着る)	H0	0	0	685	あがる(上がる)	H0	0	0
2	おくとき	H0	0	0	344	きるとき	H0	0	0	686	あがるとき	H0	0	0
3	おかん	H0	0	0	345	きん	H0	0	0	687	あがるん	H0	0	0
4	おかんとき	H0	0	0	346	きんとき	H0	0	0	688	あがるんとき	H0	0	0
5	おくとおれる	H0	0	0	347	きるとあつい	H0	0	0	689	あがるとみえる	H0	0	0
6	おくから	H2	3	3	348	きるから	H2	3	3	690	あがるから	H3, H4	4	4
7	おくきに	H2	0	3	349	きるきに	H2	0	3	691	あがるきに	H3, H4	0	4
8	おくか	H0, H2	0	0	350	きるか	H0, H2	0	0	692	あがるか	H0, H3	0	0
9	おくぞ	H0, H2	0	0	351	きるぞ	H0, H2	0	0	693	あがるぞ	H0, H3	0	0
10	おくぜ	H2	0	0	352	きるぜ	H2	0	0	694	あがるぜ	H3	0	0
11	おくよ	H0, H2	0	0	353	きるよ	H0, H2	0	0	695	あがるよ	H0, H3	0	0
12	おくので	H2	3	3	354	きるので	H2	3	3	696	あがるので	H3, H4	4	4
13	おきさえせん	H1	2	2	355	きさえせん	H1, H2	2	2	697	あがりさえせん	H2	3	3
14	おきもせん	H1	2	2	356	きもせん	H1	2	2	698	あがりもせん	H2	3	3
15	おきこそすれ	H1	2, 3	2	357	きこそすれ	H1	2	2	699	あがりこそすれ	H2	3	3
16	おきはする	H1	2	2	358	きはする	H1	1	2	700	あがりはする	H2	3	3
17	おきなどせん	H1	2, 3	2	359	きなどせん	H1	2	2	701	あがりなどせん	H2	3	3
18	おきにいく	H0	2	2	360	きに行く	H0	1	2	702	あがりに行く	H0	3	3
19	おいてみる	H0	2	2	361	きーてみる	H0	2	2	703	あがってみる	H0	4	4
20	おいてはみる	H0	2	2	362	きーてはみる	H0	2	2	704	あがってはみる	H0	4	4
21	おいたりする	H1	2	2	363	きーたりする	H1	2	2	705	あがったりする	H3, H4	4	4
22	おいた	H1	2	2	364	きーた	H1	2	2	706	あがった	H3	4	4
23	おいたとき	H1	2	2	365	きーたとき	H1	2	2	707	あがったとき	H3	4	4
24	おきながら	H0	3	3	366	きながら	H0	2	2	708	あがりながら	H0	4	4
25	おきそうなにもつ	H3	0	0	367	きそうなふく	H2	0	0	709	あがりそうなて	H4	0	0
26	にもつをおき、…	H1	0	0	368	ふくをおき、…	H0	0	0	710	てがあがり、…	H2	0	0
27	にもつをおいて、…	H1	2	2	369	ふくをきーて、…	H1	2	2	711	てがあがって、…	H3	4	4
28	おきます	H0	3	3	370	きます	H0	2	2	712	あがります	H0	4	4
29	おきなさい	H3	4	4	371	きなさい	H2	3	3	713	あがりなさい	H4	5	5
30	おきよる	H1	2	2	372	きよる	H2	2	2	714	あがりよる	H2	3	3
31	おいちよる	H3	2	2	373	きーちよる	H3	2	2	715	あがりちよる	H4	4	4
32	きく(聞く)	H0	0	0	374	きちよる				716	あおく(聞く)	H1	2	2
33	きくとき	H0	0	0	375	する(ある)	H0	0	0	717	あおくとき	H1	2	2
34	きかん	H0	0	0	376	するとき	H0	0	0	718	あおかん	H2	3	3
35	きかんとき	H0	0	0	377	せん	H0	0	0	719	あおかんとき	H2	3	3
36	きくとわかる	H0	0	0	378	せんとき	H0	0	0	720	あおくとずしい	H1	2	2
37	きくから	H2	3	3	379	するとわかる	H0	0	0	721	あおくから	H1	2	2
38	きくきに	H2	0	3	380	するから	H2	3	3	722	あおくきに	H1	2	2
39	きくか	H0, H2	0	0	381	するきに	H2, H3	0	3	723	あおくか	H1	2	2
40	きくぞ	H0, H2	0	0	382	するか	H0, H2	0	0	724	あおくぞ	H1	2	2
41	きくぜ	H2	0	0	383	するぞ	H0, H2	0	0	725	あおくぜ	H1	2	2
42	きくよ	H0, H2	0	0	384	するぜ	H2	0	0	726	あおくよ	H1	2	2
43	きくので	H2	3	3	385	するよ	H0, H2	0	0	727	あおくので	H1	2	2
44	ききさえせん	H1	2	2	386	するのて	H2, H3	3	3	728	あおきさえせん	H1, H2	2	2
45	ききもせん	H1	2	2	387	しきえせん	H1, H2	2	2	729	あおきもせん	H1, H2	2	2
46	ききこそすれ	H1	2	2	388	しもせん	H1	2	2	730	あおきこそすれ	H1, H2	2	2
47	ききはする	H1	2	2	389	しこそすれ	H1	1	2	731	あおきはする	H1, H2	2	2
48	ききなどせん	H1	2, 3	2	390	しはする	H1	1	2	732	あおきなどせん	H1, H2	2	2
49	ききにいく	H0	2	2	391	しなどせん	H1	2	2	733	あおきにいく	H0	2	2
50	きいてみる	H0	2	2	392	しにいく	H0	1	2	734	あおいでみる	H0	2	2
51	きいてはみる	H0	2	2	393	してみる	H0	2	2	735	あおいではみる	H0	2	2
52	きいたりする	H1	2	2	394	してはみる	H0	2	2	736	あおいだりする	H1, H2	2	2
53	きいた	H1	2	2	395	したりする	H1	2	2	737	あおいだ	H1, H2	2	2
54	きいたとき	H1	2	2	396	した	H1	2	2	738	あおいだとき	H1, H2	2	2
55	ききながら	H0	3	3	397	したとき	H1	2	2	739	あおきながら	H0	4	4
56	ききそうなはなし	H3	0	0	398	しながら	H0	2	2	740	あおきそうなて	H4	4	4
57	はなしをきき、…	H1	0	0	399	しぞうなけはい	H2	0	0	741	てであおき、…	H1, H2	2	2
58	はなしをきいて、…	H1	2	2	400	しごとをし、…	H0	0	0	742	てであおいて、…	H1, H2	2	2
59	ききます	H0	3	3	401	しごとをして、…	H1	2	2	743	あおきます	H0	4	4
60	ききなさい	H3	4	4	402	します	H0	2	2	744	あおきなさい	H4, H5	5	5
61	ききよる	H1	2	2	403	しなさい	H2, H3	3	3	745	あおきよる	H1, H2	2	2
62	きいちよる	H3	2	2	404	しよる	H2	2	2	746	あおいちよる	H4	2	2
63	ふく(拭く)	H0	0	0	405	しちよる	H2	2	2	747	あまる(余る)	H1	2	2
64	ふくとき	H0	0	0	406	でる(出る)	L0	1	1	748	あまるんとき	H1	2	2
65	ふかん	H0	0	0	407	でるとき	LOAB	1	1	749	あまらん	H2	3	3
66	ふかんとき	H0	0	0	408	でん	L0	1	1	750	あまらんとき	H2	3	3
67	ふくとかがやく	H0	0	0	409	でんとき	LOAB	1	1	751	あまるとたすかる	H1	2	2
68	ふくから	H2	3	3	410	でるとさむい	LOAB	1	1	752	あまるから	H1	2	2
69	ふくきに	H2	0	3	411	でるから	L2	1	1	753	あまるきに	H1	2	2
70	ふくか	H0, H2	0	0	412	でるきに	L2, L3B	1	1	754	あまるか	H1	2	2
71	ふくぞ	H0, H2	0	0	413	でるか	LOA, L2	1	1	755	あまるぞ	H1	2	2
72	ふくぜ	H2	0	0	414	でるぜ	LOA, L2	1	1	756	あまるぜ	H1	2	2
73	ふくよ	H0, H2	0	0	415	でるぜ	L2	1	1	757	あまるよ	H1	2	2
74	ふくので	H2	3	3	416	でるよ	LOA, L2	1	1	758	あまるので	H1	2	2
75	ふきさえせん	H1	2	2	417	でるのて	L2, L3AB	1	1	759	あまりさえせん	H1	2	2
76	ふきもせん	H1	2	2	418	でさえせん	H1, H2	2	2	760	あまりもせん	H1	2	2
77	ふきこそすれ	H1	2	2	419	でもせん	H1	1	2	761	あまりこそすれ	H1	2	2
78	ふきはする	H1	2	2	420	でこそすれ	H1	1	2	762	あまりはする	H1	2	2
79	ふきなどせん	H1	2, 3	2	421	ではする	H1	1	2	763	あまりなどせん	H1	2	2
80	ふきにいく	H0	2	2	422	でなどせん	H1	2	2	764	あまりにいく	H0	2	2
81	おいてみる	H0	2	2	423	でにいく	H0	1	1	765	あまってはみる	H0	3	3
82	おいてはみる	H0	2	2	424	でてみる	H0	2	2	766	あまってはみる	H0	3	3
83	おいたりする	H1	2	2	425	でてはみる	H0	2	2	767	あまったりする	H1	3	3
84	ふいた	H1	2	2	426	でたりする	H1	2	2	768	あまった	H1	3	3
85	ふいたとき	H1	2	2	427	でた	H1	2	2	769	あまったとき	H1	3	3
86	ふきながら	H0	3	3	428	でたとき	H1	2	2	770	あまりながら	H0	4	4

埼玉学園大学紀要（人間学部篇） 第20号

87	ふきそうなよごれ	H3	0	0	429	でながら	H0	2	2	771	あまりそうなこめ	H4	4	4
88	よごれをふき、…	H1	0	0	430	でそうなはなし	H2	2	2	772	こめがあまり、…	H1	2	2
89	よごれをふいて、…	H1	2	2	431	はなしがで、…	H0	0	0	773	こめがあまりで、…	H1	3	3
90	ふきます	H0	3	3	432	はなしがでて、…	H1	2	2	774	あまります	H0	4	4
91	ふきなさい	H3	4	4	433	でます	H0	2	2	775	あまりなさい	H4	5	5
92	ふきよる	H1	2	2	434	でなさい	H2	3	3	776	あまりよる	H1	2	2
93	ふいちよる	H3	2	2	435	でよる	H1, H2	2	2	777	あまりちよる	H4	3	3
94	いう（言う）	H0	0	0	436	でちよる	H2	2	2	778	はいる（入る）	LOAB	1	1
95	いうとき	H0	0	0	437	みる（見る）	L0	1	1	779	はいるとき	LOAB	1	1
96	いわん	H0	0	0	438	みるとき	LOAB	1	1	780	はいらん	LOAB	3	3,1
97	いわんとき	H0	0	0	439	みん	L0	1	1	781	はいらんとき	LOAB	3	3,1
98	いうとつたわる	H0	0	0	440	みんとき	LOAB	1	1	782	はいるとすずしい	LOAB	1	1
99	いうから	H2	3	3	441	みんとわかる	LOA	1	1	783	はいるから	L3AB	1	1
100	いうきに	H2	0	3	442	みるから	L2	1	1	784	はいるきに	L3AB	1	1
101	いうか	H0, H2	0	0	443	みるきに	L2, L3B	1	1	785	はいるか	LOA, L3A	1	1
102	いうぞ	H0, H2	0	0	444	みるか	LOA, L2	1	1	786	はいるぞ	LOA, L3A	1	1
103	いうぜ	H2	0	0	445	みるぞ	LOA, L2	1	1	787	はいるぜ	L3AB	1	1
104	いうよ	H0, H2	0	0	446	みるぜ	L2	1	1	788	はいるよ	LOA, L3A	1	1
105	いうので	H2, H3	3	3	447	みるよ	LOA, L2	1	1	789	はいるので	L3AB, L4AB	1	1
106	いいえせん	H1	2	2	448	みるので	L2, L3AB	1	1	790	はいりさえせん	L2, L4A	1	1
107	いいもせん	H1	2	2	449	みさえせん	H1, H2	2	2	791	はいりもせん	L2, L3A	1	1
108	いいこそすれ	H1	2, 3	2	450	みもせん	H1	1	2	792	はいりこそすれ	L2, L4A	1	1
109	いいはする	H1	2	2	451	みこそすれ	H1	1	2	793	はいりはする	L2, L3A	1	1
110	いいなどせん	H1	2	2	452	みはする	H1	1	2	794	はいりなどせん	L2, L4A	1	1
111	いいにいく	H0	2	2	453	みなどせん	H1	2	2	795	はいりにいく	LOAB	1	1
112	いうてみる	H0	2	2	454	みにいく	H0	1	1	796	はいてみる	LOAC	1	1
113	いうてはみる	H0	2	2	455	みてみる	H0	2	2	797	はいてはみる	LOAC	1	1
114	いうたりする	H1	2	2	456	みてはみる	H0	2	2	798	はいてたりする	L4A	1	1
115	いうた	H1	2	2	457	みたりする	H1	2	2	799	はいた	L3A	1	1
116	いうたとき	H1	2	2	458	みた	H1	2	2	800	はいたたとき	L3A	1	1
117	いいながら	H0	3	3	459	みたとき	H1	2	2	801	はいりながら	LOAB	4	4
118	いいそうなはなし	H3	0	0	460	みながら	H0	2	2	802	はいりそうなはこ	L4AB	4	4
119	ことばをいい、…	H1	0	0	461	みそうなけしき	H2	2	2	803	へやにはいり、…	L2	1	1
120	ことばをいうて、…	H1	2	2	462	そらをも、…	H0	0	0	804	へやにはいって、…	L3A	1	1
121	いいます	H0	3	3	463	そらをもて、…	H1	2	2	805	はいります	LOAB	4	4
122	いいなさい	H3	4	4	464	みます	H0	2	2	806	はいりなさい	L4AB	5	5
123	いいよる	H1	2	2	465	みなさい	H2	3	3	807	はいりよる	L2	1	1
124	いうちよる	H3	2	2	466	みよる	H1, H2	2	2	808	はいちよる	L4A	1	1
125	うる（売る）	H0	0	0	467	みちよる	H2	2	2	809	ころげる（転げる）	H0	0	0
126	うるとき	H0	0	0	468	くる（来る）	L0	1	1	810	ころげるとき	H0	0	0
127	うらん	H0	0	0	469	くるとき	LOAB	1	1	811	ころげん	H0	0	0
128	うらんとき	H0	0	0	470	こん	L0	1	1	812	ころげんとき	H0	0	0
129	うらともうかる	H0	0	0	471	こんとき	LOAB	1	1	813	ころげるとやすまる	H0	0	0
130	うるから	H2	3	3	472	くるとわかる	LOAB	1	1	814	ころげるから	H4	5	5
131	うるきに	H2	0	3	473	くるから	L2	1	1	815	ころげるきに	H4	0	5
132	うるか	H0, H2	0	0	474	くるきに	L2, L3B	1	1	816	ころげるか	H0, H4	0	0
133	うるぞ	H0, H2	0	0	475	くるか	LOA, L2	1	1	817	ころげるぞ	H0, H4	0	0
134	うるぜ	H2	0	0	476	くるぞ	LOA, L2	1	1	818	ころげるぜ	H4	0	0
135	うるよ	H0, H2	0	0	477	くるぜ	L2	1	1	819	ころげるよ	H0, H4	0	0
136	うるので	H2, H3	3	3	478	くるよ	LOA, L2	1	1	820	ころげるので	H4, H5	5	5
137	うりさえせん	H1	2	2	479	くるので	L2, L3AB	1	1	821	ころげさえせん	H2, H4	3	3
138	うりもせん	H1	2	2	480	きさえせん	H1, H2	2	2	822	ころげもせん	H2, H3	3	3
139	うりこそすれ	H1	2	2	481	きもせん	H1	1	2	823	ころげこそすれ	H2	3	3
140	うりはする	H1	2	2	482	きこそすれ	H1	1	2	824	ころげはする	H2	3	3
141	うりなどせん	H1	2	2	483	きはする	H1	1	2	825	ころげなどせん	H2	3	3
142	うりにいく	H0	2	2	484	きなどせん	H1	2	2	826	ころげにいく	H0	3	3
143	うってみる	H0	3	3	485	きにいく	H0	1	1	827	ころげてみる	H0	3	3
144	うってはみる	H0	3	3	486	きてみる	H0	2	2	828	ころげてはみる	H0	3	3
145	うったりする	H2	3	3	487	きてはみる	H0	2	2	829	ころげたりする	H2	3	3
146	うった	H2	3	3	488	きたりする	H1	2	2	830	ころげた	H2	3	3
147	うったとき	H2	3	3	489	きた	H1	2	2	831	ころげたとき	H2	3	3
148	うりながら	H0	3	3	490	きたとき	H1	2	2	832	ころげながら	H0	4	4
149	うりそうなねだん	H3	0	0	491	きながら	H0	2	2	833	ころげそうなひと	H4	0	0
150	しなをうり、…	H1	0	0	492	きそうなけしき	H2	2	2	834	ひとがころげ、…	H2	0	0
151	しなをうって、…	H2	3	3	493	ひとがき、…	H0	0	0	835	ひとがころげて、…	H2	3	3
152	うります	H0	3	3	494	ひとがきて、…	H1	2	2	836	ころげます	H0	4	4
153	うりなさい	H3	4	4	495	きます	H0	2	2	837	ころげなさい	H4, H5	5	5
154	うりよる	H1	2	2	496	きなさい	H2, H3	3	3	838	ころげよる	H2	3	3
155	うっちよる	H3	3	3	497	きよる	H2	2	2	839	ころげちよる	H4	3	3
156	かく（書く）	L0	1	1	498	きちよる	H2	2	2	840	あきれる（呆れる）	H0	0	0
157	かくとき	LOAB	1	1	499	いぬる（往ぬる）	H1	2	2	841	あきれるとき	H0	0	0
158	かかん	H1	2	2	500	いぬるとき	H1	2	2	842	あきれん	H0	0	0
159	かかんとき	H1	2	2	501	いぬん	H1	2	2	843	あきれんとき	H0	0	0
160	かくとつたわる	LOAB	1	1	502	いぬんとき	H1	2	2	844	あきれるとたさる	H0	0	0
161	かくから	L2	1	1	503	いぬるとたさる	H1	2	2	845	あきれるから	H4	5	5
162	かくきに	L2	1	1	504	いぬるから	H1	2	2	846	あきれるきに	H4	0	5
163	かくか	LOAB, L2	1	1	505	いぬるか	H1	2	2	847	あきれるか	H0, H4	0	0
164	かくぞ	LOAB, L2	1	1	506	いぬるか	H1	2	2	848	あきれるぞ	H0, H4	0	0
165	かくぜ	L2	1	1	507	いぬるぞ	H1	2	2	849	あきれるぜ	H4	0	0
166	かくよ	LOAB, L2	1	1	508	いぬるぜ	H1	2	2	850	あきれるよ	H0, H4	0	0
167	かくので	L2	1	1	509	いぬるよ	H1	2	2	851	あきれるので	H4, H5	5	5
168	かきさえせん	L2	1	1	510	いぬるので	H1	2	2	852	あきれさせせん	H2, H4	3	3
169	かきもせん	L2	1	1	511	いにさえせん	H1	2	2	853	あきれもせん	H2	3	3
170	かきこそすれ	L2, L3AB	1	1	512	いにもせん	H1	2	2	854	あきれこそすれ	H2	3	3
171	かきはする	L2	1	1	513	いこそすれ	H1	2	2	855	あきれはする	H2	3	3
172	かきなどせん	L2	1	1	514	いにはする	H1	2	2	856	あきれなどせん	H2	3	3
173	かきにいく	LOAB	1	1	515	いになどせん	H1	2	2	857	あきれにいく	H0	3	3
174	かいてみる	LOAB	1	1	516	いになどせん	H0	2	2	858	あきれてみる	H0	3	3
175	かいてはみる	LOAB	1	1	517	いんでみる	H0	2	2	859	あきれてはみる	H0	3	3
176	かいたりする	L2	1	1	518	いんでみる	H0	2	2	860	あきれたりする	H2	3	3

資料紹介

177	かいた	L2	1	1	519	いんだりする	H1	2	2	861	あきれた	H2	3	3
178	かいたとき	L2	1	1	520	いんだ	H1	2	2	862	あきれたとき	H2	3	3
179	かきながら	LOAB	3	3	521	いんだとき	H1	2	2	863	あきれながら	H0	4	4
180	かきそうなじ	H3	3	3	522	いながら	H0	3	3	864	あきれそうなじなし	H4	0	0
181	じをかき、…	L0	1	1	523	いそうなひと	H3	3	3	865	はなしにあきれ、…	H2	0	0
182	じをかいて、…	L2	1	1	524	ひとがいに、…	H1	0	0	866	はなしにあきれて、…	H2	3	3
183	かきます	LOAB	3	3	525	ひとがいんで、…	H1	2	2	867	あきれます	H0	4	4
184	かきなさい	L3AB	4	4	526	いいます	H0	3	3	868	あきれなさい	H4	5	5
185	かきよる	L3AB	1	1	527	いになさい	H3	4	4	869	あきれよる	H2	3	3
186	かいちよる	L3AB	1	1	528	いによる	H1	2	2	870	あきれちよる	H4	3	3
187	ふく(吹く)	L0	1	1	529	いんちよる	H3	2	2	871	まぎれる(船れる)	H2	3	3
188	ふくとき	LOAB	1	1	530	しぬる(死ぬる)	H0	0	0	872	まぎれるとき	H2	3	3
189	ふかん	H1	2	2	531	しぬるとき	H0	0	0	873	まぎれん	H2	3	3
190	ふかんとき	H1	2	2	532	しなん	H0	0	0	874	まぎれんとき	H2	3	3
191	ふくとひえる	LOA	1	1	533	しなんとき	H0	0	0	875	まぎれるときえる	H2	3	3
192	ふくから	L2	1	1	534	しぬるとたすかる	H0	0	0	876	まぎれるから	H2	3	3
193	ふくに	L2	1	1	535	しぬるから	H3	4	4	877	まぎれるきに	H2	3	3
194	ふくぞ	LOA, L2	1	1	536	しぬるきに	H3, H4	0	4	878	まぎれるか	H2	3	3
195	ふくぞ	LOA, L2	1	1	537	しぬるか	H0, H3	0	0	879	まぎれるぞ	H2	3	3
196	ふくぜ	L2	1	1	538	しぬるぞ	H0, H3	0	0	880	まぎれるぜ	H2	3	3
197	ふくよ	LOA, L2	1	1	539	しぬるぜ	H3	0	0	881	まぎれるよ	H2	3	3
198	ふくので	L2	1	1	540	しぬるよ	H0, H3	0	0	882	まぎれるので	H2	3	3
199	ふきさえせん	L2	1	1	541	しぬるので	H3, H4	4	4	883	まぎれさえせん	H1, H2	2	2
200	ふきもせん	L2	1	1	542	しにさえせん	H1	2	2	884	まぎれもせん	H1, H2, H3	2	2
201	ふきこそすれ	L2, L3AB	1	1	543	しにもせん	H1	2	2	885	まぎれこそすれ	H1, H2	2	2
202	ふきはする	L2	1	1	544	しにこそすれ	H1	2	2	886	まぎれはする	H1, H2	2	2
203	ふきなどせん	L2	1	1	545	しにはする	H1	2	2	887	まぎれなどせん	H1, H2	2	2
204	ふきにいく	LOAB	1	1	546	しにどせん	H1	2	2	888	まぎれにいく	H0	2	2
205	ふいてみる	LOA	1	1	547	しににいく	H0	2	2	889	まぎれてみる	H0	2	2
206	ふいてはみる	LOA	1	1	548	しんでみる	H0	2	2	890	まぎれてはみる	H0	2	2
207	ふいたりする	L2	1	1	549	しんではみる	H0	2	2	891	まぎれたりする	H1, H2	2	2
208	ふいた	L2	1	1	550	しんだりする	H1	2	2	892	まぎれた	H1, H2	2	2
209	ふいたとき	L2	1	1	551	しんだ	H1	2	2	893	まぎれたとき	H1, H2	2	2
210	ふきながら	LOAB	3	3	552	しんだとき	H1	2	2	894	まぎれながら	H0	4	4
211	ふきそうなでんき	H3	3	3	553	しにながら	H0	3	3	895	まぎれそうなき	H4	4	4
212	かぜがふき、…	L0	1	1	554	しにそうなひと	H3	0	0	896	きがまぎれ、…	H1, H2	2	2
213	かぜがふいて、…	L2	1	1	555	ひとがしに、…	H1	0	0	897	きがまぎれて、…	H1, H2	2	2
214	ふきます	LOAB	3	3	556	ひとがしんで、…	H1	2	2	898	まぎれます	H0	4	4
215	ふきなさい	L3AB	4	4	557	しにます	H0	3	3	899	まぎれなさい	H4, H5	5	5
216	ふきよる	L3AB	1	1	558	しになさい	H3	4	4	900	まぎれよる	H1, H2	2	2
217	ふいちよる	L3AB	1	1	559	しによる	H1	2	2	901	まぎれちよる	H4	2	2
218	ある(有る)	L0	1	1	560	しんちよる	H3	2	2	902	あがめる(強める)	H2	3	3
219	あるとき	LOAB	1	1	561	あげる(上げる)	H0	0	0	903	あがめるとき	H2, H0	3	3
220	あらん	H1	2	2	562	あげるとき	H0	0	0	904	あがめん	H2	3	3
221	あらんとき	H1	2	2	563	あげん	H0	0	0	905	あがめんとき	H2, H0	3	3
222	あるとたのしい	LOA	1	1	564	あげんとき	H0	0	0	906	あがめるとよろこぶ	H2	3	3
223	あるから	L2	1	1	565	あげるとつかれる	H0	0	0	907	あがめるから	H2, H4	3	3
224	あるきに	L2	1	1	566	あげるから	H3, H4	4	4	908	あがめるきに	H2, H4	3	3
225	あるか	LOA, L2	1	1	567	あげるきに	H3, H4	0	4	909	あがめるか	H2	3	3
226	あるぞ	LOA, L2	1	1	568	あげるか	H0, H3	0	0	910	あがめるぞ	H2	3	3
227	あるぜ	L2	1	1	569	あげるぞ	H0, H3	0	0	911	あがめるぜ	H2	3	3
228	あるよ	LOA, L2	1	1	570	あげるよ	H3	0	0	912	あがめるよ	H2	3	3
229	あるので	L2	1	1	571	あげるよ	H0, H3	0	0	913	あがめるので	H2, H4	3	3
230	ありさえせん	L2	1	1	572	あげるので	H3, H4	4	4	914	あがめさえせん	H1, H2	2	2
231	ありもせん	L2	1	1	573	あげざえせん	H1	2	2	915	あがめもせん	H1, H2	2	2
232	ありこそすれ	L2, L3AB	1	1	574	あげもせん	H1	2	2	916	あがめこそすれ	H1, H2	2	2
233	ありはする	L2	1	1	575	あげこそすれ	H1	2	2	917	あがめはする	H1, H2	2	2
234	ありなどせん	L2	1	1	576	あげはする	H1	2	2	918	あがめなどせん	H1, H2	2	2
235	ありにいく	LOA	1	1	577	あげなどせん	H1	2	2	919	あがめにいく	H0	2	2
236	あつてみる	LOB	2	2	578	あげにいく	H0	2	2	920	あがめてみる	H0	2	2
237	あつてはみる	LOB	2	2	579	あげてみる	H0	2	2	921	あがめてはみる	H0	2	2
238	あつたりする	L3B	2	2	580	あげてはみる	H0	2	2	922	あがめたりする	H1, H2	2	2
239	あつた	LOB	2	2	581	あげたりする	H1	2	2	923	あがめた	H1, H2	2	2
240	あつたとき	LOBC	2	2	582	あげた	H1	2	2	924	あがめたとき	H1, H2	2	2
241	ありながら	LOAB	3	3	583	あげたとき	H1	2	2	925	あがめながら	H0	4	4
242	ありそうなじなし	H3	3	3	584	あげながら	H0	3	3	926	あがめそうなきもち	H4	4	4
243	じかんがあり、…	L0	1	1	585	あげそうなひと	H3	0	0	927	かみをあがめて、…	H1, H2	2	2
244	じかんがあつて、…	LOB	2	2	586	てをあげて、…	H1	0	0	928	かみをあがめて、…	H1, H2	2	2
245	あります	LOAB	3	3	587	てをあげて、…	H1	2	2	929	あがめます	H0	4	4
246	ありなさい	L3AB	4	4	588	あげます	H0	3	3	930	あがめなさい	H4, H5	5	5
247	ありよる	L3AB	1	1	589	あげなさい	H3, H4	4	4	931	あがめよる	H1, H2	2	2
248	あつちよる	L3B	2	2	590	あげよる	H1	2	2	932	あがめちよる	H4	2	2
249	おる(折る)	LOB	1	1	591	あげちよる	H3	2	2	933	かかえる(抱える)	LOAB	1	1
250	おるとき	LOAB	1	1	592	いきる(生きる)	H1	2	2	934	かかえるとき	LOAB	1	1
251	おらん	H1	2	2	593	いきるとき	H1	2	2	935	かかえん	LOAB	3	3
252	おらんとき	H1	2	2	594	いきん	H1	2	2	936	かかえんとき	LOAB	3	3
253	おるとこわれる	LOAB	1	1	595	いきんとき	H1	2	2	937	かかえるとなきやむ	LOAB	1	1
254	おるから	L2	1	1	596	いきるとわかる	H1	2	2	938	かかえるから	LAAB	1	1
255	おるきに	L2	1	1	597	いきるから	H1	2	2	939	かかえるきに	LAAB	1	1
256	おるか	LOAB, L2	1	1	598	いきるきに	H1	2	2	940	かかえるか	LOAB, LAAB	1	1
257	おるぞ	LOAB, L2	1	1	599	いきるか	H1	2	2	941	かかえるぞ	LOAB, LAAB	1	1
258	おるぜ	L2	1	1	600	いきるぞ	H1	2	2	942	かかえるぜ	LAAB	1	1
259	おるよ	LOAB, L2	1	1	601	いきるぜ	H1	2	2	943	かかえるよ	LOAB, LAAB	1	1
260	おるので	L2	1	1	602	いきるよ	H1	2	2	944	かかえるので	LAAB, L5AB	1	1
261	おりさえせん	L2	1	1	603	いきるので	H1	2	2	945	かかえさえせん	L2, LAAC	1	1
262	おりもせん	L2	1	1	604	いききさえせん	L2, L3AB	1	1	946	かかえもせん	L2, L3AB	1	1
263	おりこそすれ	L2, L3AB	1	1	605	いききせん	L2	1	1	947	かかえこそすれ	L2, LAAC	1	1
264	おりはする	L2	1	1	606	いきこそすれ	L2	1	1	948	かかえはする	L2, L3AB	1	1
265	おりなどせん	L2	1	1	607	いきはする	L2	1	1	949	かかえなどせん	L2, LAAC	1	1
266	おりにいく	LOA	1	1	608	いきなどせん	L2	1	1	950	かかえにいく	LOAB	1	1

埼玉学園大学紀要（人間学部篇） 第20号

267	おってみる	LOB	2	2	609	いきにくい	LOA	1	1	951	かかえてみる	LOAB	1	1
268	おってはみる	LOB	2	2	610	いきてみる	LOAB	1	1	952	かかえてはみる	LOA	1	1
269	おったりする	L3B	2	2	611	いきてはみる	LOAB	1	1	953	かかえたりする	L2, LA4	1	1
270	おった	LOB	2	2	612	いきたりする	L2, L3AB	1	1	954	かかえた	L2	1	1
271	おったとき	LOBC	2	2	613	いきた	L2	1	1	955	かかえたとき	L2	1	1
272	おりながら	LOAB	3	3	614	いきながら	L2	1	1	956	かかえながら	LOAC	4	4
273	おりそうなちから	H3	3	3	615	いきながら	LOAB	3	3	957	かかえそうなきぶん	LAAC	4	4
274	えだをおり、…	LO	1	1	616	いきそうなひと	H3	3	3	958	てにかかえて、…	L2	1	1
275	えだをおって、…	LOB	2	2	617	じんせいをいき、…	LO	1	1	959	てにかかえて、…	L2	1	1
276	おります	LOAB	3	3	618	じんせいをいきて、…	L2	1	1	960	かかえます	LOAB	4	4
277	おりなさい	L3AB	4	4	619	いきます	LOAB	3	3	961	かかえなさい	LA4B	5	5
278	おりよる	L3AB	1	1	620	いきなさい	L3AB, LA4B	4	4	962	かかえよる	L2	1	1
279	おっちよる	L3B	2	2	621	いきよる	L3AB	1	1	963	かかえちよる	LA4C	1	1
280	おる（原る）	H1	2	2	622	いきちよる	L3AB	1	1	964	かさえる（変える）	LOAB	1	1
281	おるとき	H1	2	2	623	ぬける（抜ける）	H0	2	2	965	かさえるとき	LOAB	1	1
282	おらん	H1	2	2	624	ぬけるとき	H0	2	2	966	かさえん	LOAB	3	3, 1
283	おらんとき	H1	2	2	625	ぬけん	H0	2	2	967	かさえんとき	LOAB	3	3, 1
284	おるとたのしい	H1	2	2	626	ぬけんとき	H0	2	2	968	かさえるととまる	LOAB	1	1
285	おるから	H1	2	2	627	ぬけるとみえる	H0	2	2	969	かさえるから	LA4B	1	1
286	おるきに	H1	2	2	628	ぬけるから	H3, H4	2	2	970	かさえるきに	LA4B	1	1
287	おるかに	H1	2	2	629	ぬけるきに	H3, H4	2	2	971	かさえるか	LOAB, LA4B	1	1
288	おるぞ	H1	2	2	630	ぬけるか	H0, H3	2	2	972	かさえるぞ	LOAB, LA4B	1	1
289	おるぜ	H1	2	2	631	ぬけるぜ	H0, H3	2	2	973	かさえるぜ	LA4B	1	1
290	おるよ	H1	2	2	632	ぬけるぜ	H3	2	2	974	かさえるよ	LOAB, LA4B	1	1
291	おるので	H1	2	2	633	ぬけるよ	H0, H3	2	2	975	かさえるので	LA4B, L5AB	1	1
292	おりさえせん	H1	2	2	634	ぬけるので	H3, H4	2	2	976	かさえさえせん	L2, LA4C	1	1
293	おりもせん	H1	2	2	635	ぬけさせん	H1, H3	2	2	977	かさえもせん	L2, L3AB	1	1
294	おりこそすれ	H1	2	2	636	ぬけもせん	H1, H2	2	2	978	かさえこそすれ	L2, LA4C	1	1
295	おりはする	H1	2	2	637	ぬけこそすれ	H1	2	2	979	かさえはする	L2, L3AB	1	1
296	おりなどせん	H1	2	2	638	ぬけはする	H1, H2	2	2	980	かさえなどせん	L2, L3AC	1	1
297	おりにくい	H0	2	2	639	ぬけなどせん	H1, H2	2	2	981	かさえにくい	LOAB	1	1
298	おってみる	H0	3	3	640	ぬけにくい	H0	2	2	982	かさえてみる	LOAB	1	1
299	おってはみる	H0	3	3	641	ぬけてみる	H0	2	2	983	かさえてはみる	LOAB	1	1
300	おったりする	H2	3	3	642	ぬけてはみる	H0	2	2	984	かさえたりする	L2, LA4	1	1
301	おった	H2	3	3	643	ぬけたりする	H1	2	2	985	かさえた	L2	1	1
302	おったとき	H2	3	3	644	ぬけた	H1	2	2	986	かさえたとき	L2	1	1
303	おりながら	H0	3	3	645	ぬけたとき	H1	2	2	987	かさえながら	LOAC	4	4
304	おりそうなひと	H3	3	3	646	ぬけながら	H0	3	3	988	かさえそうなひと	LAAC	4	4
305	ひとがおり、…	H1	0	0	647	ぬけそうななわ	H3	3	3	989	ひとがかさえて、…	L2	1	1
306	ひとがおって、…	H2	3	3	648	なわをぬけ、…	H1	0	0	990	ひとがかさえて、…	L2	1	1
307	おります	H0	3	3	649	なわをぬけて、…	H1	2	2	991	かさえます	LOAB	4	4
308	おりなさい	H3	4	4	650	ぬけます	H0	3	3	992	かさえなさい	LA4B	5	5
309	おりよる	H1	2	2	651	ぬけなさい	H3, H4	4	4	993	かさえよる	L2	1	1
310	おっちよる	H3	3	3	652	ぬけよる	H1	2	2	994	かさえちよる	LA4C	1	1
311	ねる（寝る）	H0	0	0	653	ぬけちよる	H3	2	2	995	くわえる（衛える）	LOAB	1	1
312	ねるとき	H0	0	0	654	あらう（洗う）	H0	0	0	996	くわえるとき	LOAB	1	1
313	ねん	H0	0	0	655	あらうとき	H0	0	0	997	くわえん	LOAB	3	3, 1
314	ねんとき	H0	0	0	656	あらわん	H0	0	0	998	くわえんとき	LOAB	3	3, 1
315	ねるとしづまる	H0	0	0	657	あらわんとき	H0	0	0	999	くわえるとかたい	LOAB	1	1
316	ねるから	H2	3	3	658	あらうとおちる	H0	0	0	1000	くわえるから	LA4B	1	1
317	ねるきに	H2	0	3	659	あらうから	H3, H4	4	4	1001	くわえるきに	LA4B	1	1
318	ねるか	H0, H2	0	0	660	あらうきに	H3, H4	0	4	1002	くわえるか	LOAB, LA4B	1	1
319	ねるぞ	H0, H2	0	0	661	あらうか	H0, H3	0	0	1003	くわえるぞ	LOAB, LA4B	1	1
320	ねるぜ	H2	0	0	662	あらうぞ	H0, H3	0	0	1004	くわえるぜ	LA4B	1	1
321	ねるよ	H0, H2	0	0	663	あらうぜ	H3	0	0	1005	くわえるよ	LOAB, LA4B	1	1
322	ねるので	H2	3	3	664	あらうよ	H0, H3	0	0	1006	くわえるので	LA4B, L5AB	1	1
323	ねえせん	H1, H2	2	2	665	あらうので	H3, H4	4	4	1007	くわええせん	L2, LA4C	1	1
324	ねもせん	H1	2	2	666	あらいさせん	H2	3	3	1008	くわえもせん	L2, L3AB	1	1
325	ねこそすれ	H1	2	2	667	あらいもせん	H2	3	3	1009	くわえこそすれ	L2, LA4C	1	1
326	ねはする	H1	1	2	668	あらいこそすれ	H2	3	3	1010	くわえはする	L2, L3AB	1	1
327	ねなどせん	H1	2	2	669	あらいはする	H2	3	3	1011	くわえなどせん	L2, LA4C	1	1
328	ねにくい	H0	1	2	670	あらいなどせん	H2	3	3	1012	くわえにくい	LOAB	1	1
329	ねてみる	H0	2	2	671	あらいにくい	H0	3	3	1013	くわえてみる	LOAB	1	1
330	ねてはみる	H0	2	2	672	あらうてみる	H0	3	3	1014	くわえてはみる	LOAB	1	1
331	ねたりする	H1	2	2	673	あらうてはみる	H0	3	3	1015	くわえたりする	L2	1	1
332	ねた	H1	2	2	674	あらうたりする	H2	3	3	1016	くわえた	L2	1	1
333	ねたとき	H1	2	2	675	あらうた	H2	3	3	1017	くわえたとき	L2	1	1
334	ねながら	H0	2	2	676	あらうたとき	H2	3	3	1018	くわえながら	LOAC	4	4
335	ねそうなひと	H2	0	0	677	あらいなながら	H0	4	4	1019	くわえそうないぬ	LA4C	4	4
336	ひとがね、…	H1	0	0	678	あらいそうなよごれ	H4	0	0	1020	いぬがくわえて、…	L2	1	1
337	ひとがねて、…	H0	2	2	679	てをあらい、…	H2	0	0	1021	いぬがくわえて、…	L2	1	1
338	ねます	H0	2	2	680	てをあらうて、…	H2	3	3	1022	くわえます	LOAB	4	4
339	ねなさい	H2	3	3	681	あらいます	H0	4	4	1023	くわえなさい	LA4B	5	5
340	ねよる	H1, H2	2	2	682	あらいなさい	H4	5	5	1024	くわえよる	L2	1	1
341	ねちよる	H3	2	2	683	あらいよる	H2	3	3	1025	くわえちよる	LA4C	1	1
342	ねちよる		2	2	684	あらうちよる	H4	3	3					